

『SSHフィールドワーク（生物分野）』を開催しました

7月13日（水）、18日（月祝）東北大学大学院生命化学研究所附属浅虫海洋生物学研究センターにて、『SSHフィールドワーク（生物分野）』を行いました。13日は7名、18日は12名の計19名の参加でした。同センターの美濃川拓也准教授を講師に、磯の生物観察、棘皮動物（タコノマクラ）の受精と発生の観察、プランクトンの採集と観察を行いました。

今年度は、干潮時刻に観察ができるような日を選びお願いしたため、磯の生物観察では普段目にしないような生物をたくさん確認できました。また、一日のプログラムの中で、海の中を漂うプランクトンから、成体であるベントスになるまでの過程を様々な生物を例に学ぶことができました。タコノマクラの発生では、受精から卵割の過程に触れ、生命の神秘に感動するとともに、生物への興味がより深まったようでした。

この経験により、科学的な見方が養われるとともに、今後の課題研究に役立つだけでなく、学業、進路等により影響を与えるものと信じています。研究活動等お忙しい中、本校生徒を受け入れてくださり実習をお引き受けいただきました美濃川先生には心より御礼申し上げます。

活動の様子

